

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス のんの		
○保護者評価実施期間	令和6年11月1日		～ 令和7年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数) 0名
○従業者評価実施期間	令和6年11月1日		～ 令和7年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月28日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童それぞれが過ごせる利用時間で療育時間を設定していること。	個別対応→小集団活動→集団活動の段階を踏んだ支援の取り組みを行っている。	
2	会社グループとして児童発達支援・放課後等デイサービス、就労継続支援B型事業所、相談室を併せ持ち途切れないつながる支援を行っていること。	ご要望があれば、高校3年生になると就労継続支援B型事業所で職業体験をさせてもらう取り組みを行っている。	
3	長期休暇等の利用で異年齢での活動を行っていること。	中学生や高校生が小学生の宿題を見てあげる等、異年齢での子供同士での関わりの機会を設けている。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所が2階のため2階まで自分で階段を上がっていける事が前提となっていること。		
2	ホームページやSNSを利用した発信が定着していないこと。	SNSの取り扱いに慣れている職員が少ない。	勉強会等の開催
3			